

フィールドチェッカー FC-3

MXCH-FC-003

【製品概要 1.0.1】

本書の内容は、製品の仕様も含め改良のため予告なく変更することがあります。本書に掲載されている内容は、2017年3月のものです。

MATRIX

主な仕様

電源	単4乾電池3本 3.5~4.7V
LF受信周波数	93.75kHz
RF受信周波数	304MHz/309MHz/314MHz
付属品	・受信アンテナ ・SMA ⇄ F変換コネクタ

△使用上のご注意

- 改造・分解しないでください。
- 激しい衝撃を加えないでください。
- 幼児の手に触れる場所に放置しないでください。
- 异物を入れないでください。
- 水が入ったり、濡れたりする場所で使用しないでください。
- 本製品の上にものを置かないでください。
- 湿気や埃の多い場所、油煙や湯気があたる場所で使用しないでください。

電源

本製品を使用する前に乾電池を入れてください。本製品は単4乾電池を3本使用します。PWRが弱くなってきたら電池交換してください。



各部の名称

アンテナ接続端子

RF測定時にアンテナを接続します。

周波数表示

測定中の周波数が点灯します。

LFアンテナ

この位置にLFのアンテナが内蔵されています。

矢印の方向の磁界に指向性があります。

FIELD CHECKER

ANT FREQ PWR

- 304MHz
 - 309MHz
 - 314MHz
 - LF
- 10
 - 9
 - 8
 - 7
 - 6
 - 5
 - 4
 - 3
 - 2
 - 1



電源インジケーター

電源がONの時、このLEDが点灯します。

周波数スイッチ

RF確認時、このボタンを押すと確認する周波数を切り替えることができます。
ボタンを押すごとに、304MHz→309MHz→314MHz→304MHzへと切り替わります。

検出強度インジケーター

RF、LF磁界の強度（検出強度対応表を参考）に応じてLEDが点灯します。

検出強度対応表

検出強度インジケーターの数値に対応するRF強度[dBm]、LF磁界強度[μG]を示した表です。ここに書いている数値は、正確な測定値を保証するものではありません。

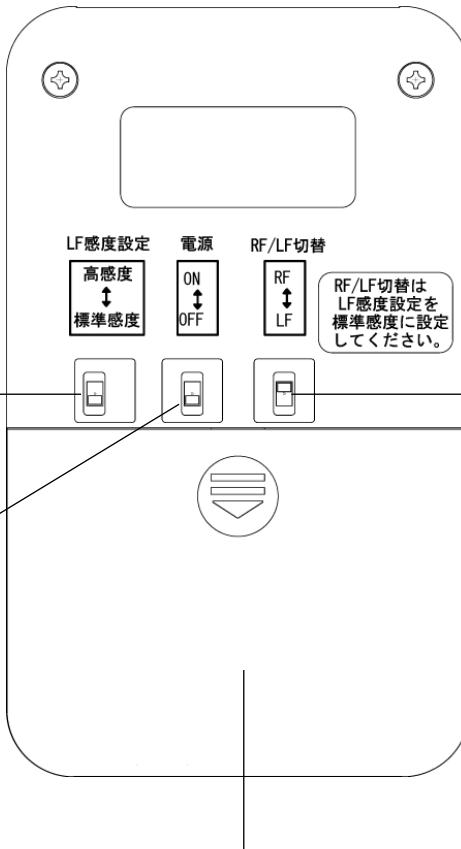
MATRIX

LF 感度設定スイッチ

- スイッチを上にすると高感度設定
- スイッチを下にすると標準感度設定

電池スイッチ

- スイッチを上にすると電源 ON
- スイッチを下にすると電源 OFF



RF/LF 切替スイッチ

- スイッチを上にすると RF 強度確認
- スイッチを下にすると LF 磁界強度確認

電池ボックス

単4乾電池を3本使用します。

RF 強度確認時は LF 感度設定スイッチを必ず下（標準感度）に設定してください。